



院長の自由帳

菅田 宗樹

先月号で、カープ優勝を宣言しましたが、この新聞が出来上がる頃には、クライマックスシリーズの結果、日本シリーズの真つ最中？そこにカープは残っているのか？続けてカープの記事を書くべきか迷いましたが、少し書かせていただきます。

打線は一時ほど破壊力がなく、投手陣も中継ぎ、抑えと燃え尽くした感じで今のカープに勢いを感じられません。クライマックスを乗り切れることは難しいと思いますが、前回同様私の予感が外れることを期待します。私も神戸へ観光も兼ねて応援に行きたいですが、とても無理なので、テレビで甲子園球場が真つ赤に染まるのを楽しみにしています。

さて、話は変わりますが、ケアビレッジたつきを開設して、先日初めて法人全体のレクリエーションを広のボウリング場を貸切にして、家族も交え総勢約60人で行いました。成績は個々それぞれで、豪華な景品が当たった方も当たらなかった方も、賑やかに楽しんだように思います。その中でも特賞として優勝者と8位の方には有給休暇1日が与えられ最も喜ばれたようです。

今年度は、全体のレクリエーションを今回のボウリング大会、そして忘年会、職員旅行の3回を実行委員が企画しています。実行委員はレクリエーションだけでなく毎月発行されるたつき新聞や法人行事の様々な準備に努めてくれています。理事長の特権で私がしたいようにするのも一つの方法ですが、職員が楽しく参加できるように、引き続き実行委員には頑張ってもらいたいと思います。

当法人の職員は当たり前のことをきちんとしてくれています。時には少しバカになってしてくれるのも良いかと少々愚痴を・・・(苦笑)

私は仕事を始めて有給休暇や賞与をもらったことはありません。同じような思いは職員にはさせたくないと法人運営に努めています。職員は少なからず職場のストレスを抱えています。そして家族の中でもそれぞれの予定を合わせたり、我慢したりと負担を

かけます。仕事をするといつことはそういう事です。当法人のレクリエーションはそんな家族に感謝の気持ちを込めて参加していただくように昔から勧めています。家庭や職場が安定すれば、環境が整い安定し、患者さんや利用者さんにも安心安全が提供できると思っています。そのためには理事長である私が積極的に行っていくかなければならないと思っています。私にも夢や欲望もありますが、多くの職員を抱えればそれだけかかる責任は重くなります。そんな中で夫として、父親としての役割は勿論ですが、理事長として、医師として、医師会の理事として抱えるものが大きくなりすぎ、限界を作らないのが私の大きな目標でしたが、24時間という限られた時間の中で、出来ることの限界は存在するのが現実です。その限界を狭めるか、広げるかは、家族や職員によるところが大きいのですが、結局は自分の姿勢や気持ち次第だと感じます。

いすれにしても患者さんや利用者さんのために一人ひとりが認識を深め、連携を整え、お役に立てる法人を目指したいと思います。そのためには、どなたからでもご意見をいただければと思います。

最後に、随分寒くなってきましたので、くれぐれも体調管理に努めてください。インフルエンザが流行する時期です。例年、感染者数が増加するのは12月下旬で、ワクチンの効果が出るまでに通常2〜4週間かかります。予防接種ご希望の方は、今月が理想的ですので、お申し付けください。

院長の一言と名【迷】言

【当たり前のことをバカになって

ちやんとやる】

当院の信念番外編

情報誌から得た言葉ですが、私にはこの言葉がとても深く感じます。当たり前のことは何でしょうか？どこまでバカになったらバカなのでしょう？

人それぞれに当たり前とバカさは異なります。私は自他ともに厳しすぎるのかもしれない。

医療法人社団たつき会 菅田医院

デイサービスセンター つばき

9月15日(火)

「珍獣ハンターけいこ」によるマジックショーが行われました。

さすが珍獣ハンター！マスク姿のけいこにびっくりされていました。次々と起こる不思議な出来事にはもつと驚いておられました。魔法の呪文「チチンパイプイプーイ」を何度も呪文を唱えながら皆さん目を丸くして観ておられました。

9月16日(水)

光幼稚園、年中組さんが来所して歌を披露してくれました。

大きな声で一生懸命歌っている姿に、皆さん満面の笑みを浮かべられていました。中には涙ぐむ方もいらっしゃいました。

10月1日(水)

つばき創立4周年記念式典を行いました。介護部門統括責任者挨拶の後、利用者さんの代表の方にくす玉を割っていただきました。ボランティアの百音一座による歌謡ショーを開催し、最後に「好きになっただ人」を全員で歌って、楽しい一時を過ごしました。

「つばきは、利用される方の第2の家を目指します。」スタッフ一同、初心を忘れず日々勉強！利用者さんの笑顔第一で頑張ります。



院内(得)情報

心安らぐ音

秋の夜長に聞く虫の音は、風情があつていいものですね。自然の音を聞くと、なぜか気持ちがゆったりと落ち着くのでしょいか？自然界にある音の多くは周波数が一定でなく大きくなったり小さくなったりゆらゆらしています。そのゆらぎ現象という音が、私たちの心を安らかにしてくれるのだと言われています。また、人は音楽を聴くと大部分の人はリラックスした状態になり、歌うことは脳を活性化させ、痴呆の予防にも効果があると言われています。自分の好みの音楽を聴くのが最も効果的ですが、右脳に働きかけ、心をリフレッシュさせる効果が高い「クラシック」もおすすです。



家族会

9月15日(月)

デイサービスすみれで3部署合同の敬老会を行いました。ボランティアグループ「和☆ロック」の皆さんにお越しいただき、和太鼓の躍動感ある演奏を聞き、また、楽しい手品を披露して頂きました。その後、ご家族のご要望によりあかねで初めての家族会を行いました。利用者さん、ご家族と職員手作りのケーキを食べながら会話も弾みなごやかな雰囲気となりました。短い時間でしたが、有意義な時間を過ごされました。

グループホーム
あかね



誕生日会

中原さんの誕生日会を行いました。入居者さんに協力していただき、少しずつケーキにデコレーションしました。皆さんで手作りケーキを囲んで、ハッピーバースデーを歌ったり、



ゲームをしました。入居の皆さんからお祝いのメッセージカードをプレゼントされ、笑顔いっぱい時間を過ごすことができました。



職員紹介

秋から入った
新しいスタッフです！
どうぞよろしく
お願いいたします！



橋本 寛志

9月15日から勤務となりました。橋本です。入居者さんと共に歩んでいける介護を目指して頑張ります。



城川 彰子

利用者さんが安心して笑顔で暮らしていただけるように、心のこもったケアを心掛けています。

利用者さんの
声



初めて和太鼓演奏を聴いて、とても良い思い出になりました。

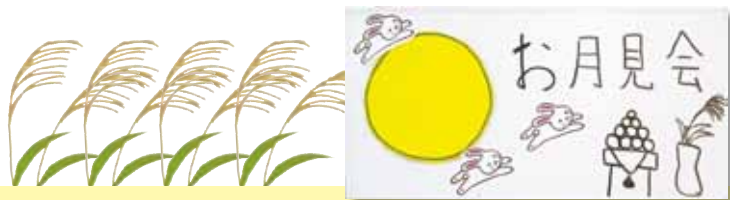
とてもかっこよかった！
また和太鼓演奏を聴きたい。

とても感動しました。
またマジックショーを見たい。

9月15日(月)
9月15日に敬老会を行い、ボランティアグループ「和☆ロック」の皆さんによる和太鼓演奏を楽しんでいただきました。迫力ある和太鼓の響きが皆さん一人一人の胸の中に伝わり、とても感動されていました。和太鼓演奏だけでなく、いろいろなマジックも披露していただき、笑顔あふれる敬老会になりました。

敬老会

デイサービスセンター すみれ



秋も深まり朝夕めっきり冷え込む季節となりました。秋だけ「深まる」という言葉を使うのはなぜでしょう。これは日本人の季節のとらえ方だという説があります。春は早春の梅や桜が散る仲春、秋はもみじの色づく晩秋に、夏・冬にはない奥行きや情緒を感じ、大切にしてきたからこそ定着した表現ではないでしょうか。

さて、つつじでは秋の行事として、9月にお月見会を行いました。お月様に向かってジャンプするうさぎをイメージした「お月様上陸ゲーム」で大変盛り上がりしました。うさぎの玉をお月様の上に投げてのせるというゲームです。かわいいうさぎが、お月様の上で弾んだりコロコロと転がったりと、なかなかうまく上陸できず苦戦されていました。見事お月様の上にうさぎの玉がのると、みなさん拍手喝采でした!! おやつに手作りのお団子を召し上がって、お月見の話に花が咲きました。



一生懸命お団子を丸めて・・・白玉団子、緑のヨモギ団子、アイスとあんこミカンを盛り付け、完成!

医療法人社団たつき会

菅田医院

〒737-2607 広島県呉市川尻東1-21-1

TEL(0823)87-2529

FAX(0823)87-5993

緊急連絡先 090-8066-4999

医療法人社団たつき会

デイサービスセンター つばき

〒737-2607 広島県呉市川尻東1-21-10

TEL(0823)87-0108 FAX(0823)87-0160

携帯電話 080-3893-2529

医療法人社団たつき会 菅田医院

ケアビレッジたつき

〒737-2518 広島県呉市安浦町内海北6丁目3-20

TEL(0823)70-6678 FAX(0823)70-6077

介護付有料老人ホーム つつじ
グループホーム あかね
デイサービスセンター すみれ
居宅介護支援事務所 さつき

医療法人社団たつき会 菅田医院

E-mail : info@tatukikai.jp

ホームページ▶http://tatukikai.jp

「たつき新聞」実行委員会堀本・菅原・藤岡・米澤・坊垣内・廣戸・竹鶴・重広・中村・旭・西田・井ノ上